

2020年7月10日



野を越え 山越え 谷越えて

北の大地の入場券

を発売します

鉄道沿線の全101市町村と、その街の鉄道風景をご紹介してきた「JR北海道 わがまちご当地入場券」は、2019年9月末をもっていったんお休みとさせていただき、「来年春ごろをめどとして新しい企画を準備する」旨のご案内をいたしました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、後継企画の実施を見送ってまいりました。

しかし、外出自粛の段階的緩和の状況を踏まえ、7月18日より新たな企画として「JR北海道 北の大地の入場券」を発売します。

累計発売枚数94万5千枚を記録し、多くのお客様にお楽しみいただいた「JR北海道 わがまちご当地入場券」と同様に、入場券の券面で各地の鉄道風景をご紹介するほか、新たに、鉄道が北海道の街と街をつないでいることを感じていただきたいという想いから、JR北海道の全13の路線を、約30万分の1の地図で再現し、入場券にデザインしました。

「北の大地の入場券」は、JR北海道の主な駅などで、全86種類を発売いたします。

それぞれの駅に立ち寄っていただき、入場券を1枚1枚つなげていくことで、JR北海道の路線地図ができあがります。北の大地、北海道の鉄道を感じていただける入場券です。

入場券イメージ

(おもて面)



(うら面)





1. 発売開始日時

2020年7月18日（土）各発売窓口の営業開始時刻より

2. 発売価格

1枚200円（小児用の設定はありません）

3. 発売箇所

全86種類を、別紙の箇所でそれぞれ発売します。郵送での発売は行いません。

4. 発売枚数

発売枚数の限定は行いませんが、一時的に在庫切れとなる場合がありますのでご容赦ください。

また窓口が混雑している場合等には、一度にお買い求めいただける枚数をお一人様5枚までに制限させていただくことがあります。

5. うら面の地図について

入場券のうら面にあしらった地図は、おおよそ30万分の1の縮尺です。

1枚ずつつなげていくことで、JR北海道全線の地図が完成します。



券面（うら面）イメージ

（左は釧路駅、右は釧路湿原駅のもの）

6. 各地の情報や現地特典について

入場券のうら面には、沿線自治体のみなさまにご協力いただき、景勝地や観光地などの情報も掲載しています。

「北の大地の入場券」を提示することで割引などの優待が受けられる現地特典をご用意いただいた施設等もございます。詳しくは、特設ホームページでご確認ください。

<https://www.jrhokkaido.co.jp/kitanodaichi/> ※7月18日よりご覧いただけます。

あわせて、お客さまにお楽しみいただけるキャンペーンを8月以降実施いたします。詳細については特設ホームページ内にてお知らせいたします。